

R-18  
ADULT ONLY

VALES  
ヴァイス♥



U H

5

朧雲 たかみつ

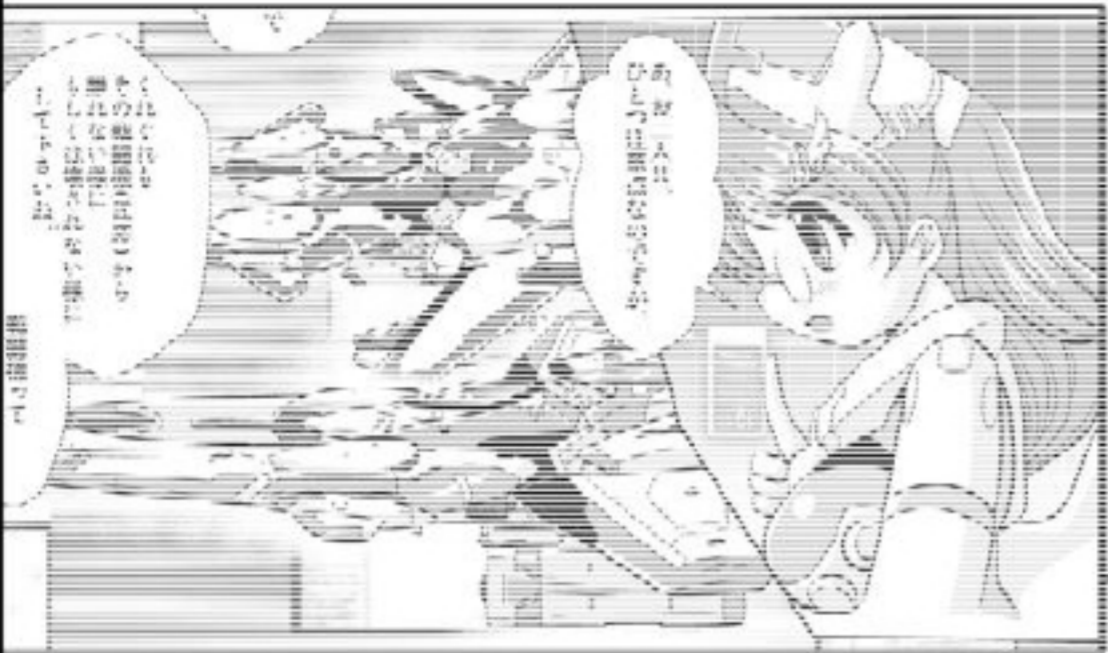
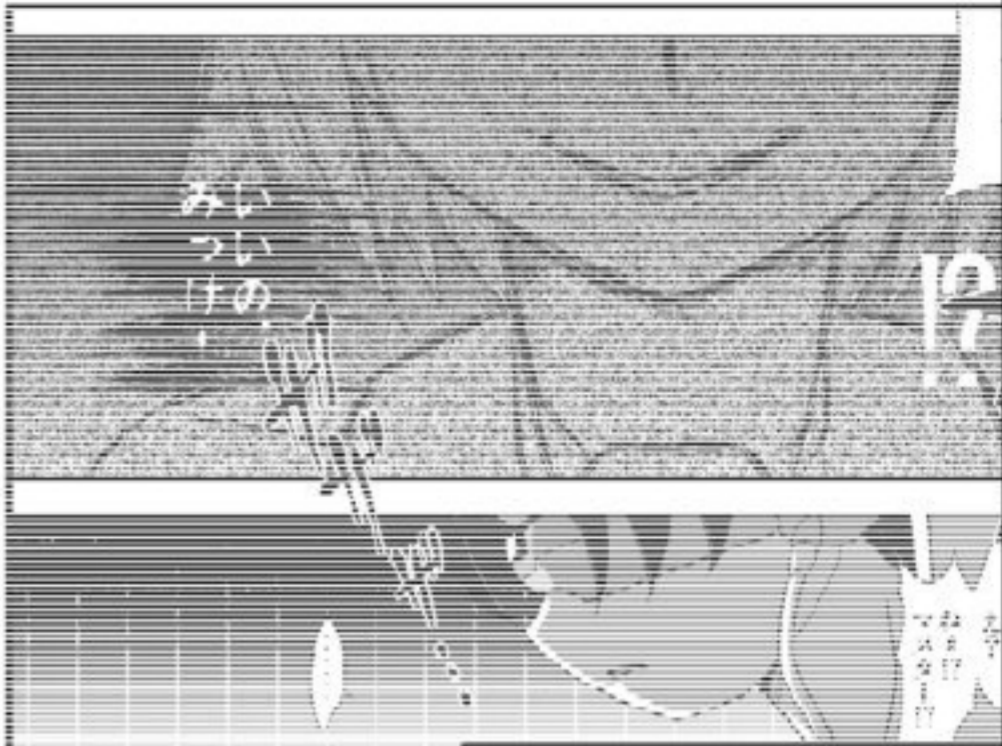
# CHARACTER INTRODUCTION



■マスター  
リルとベルのマスター。  
神姫に紳士(?)なマスター。  
友達は少ない。  
大好きな神姫:  
ビ●クバ●パー型  
ア●ンヴ●ル型

■ベル  
ビ●クバ●パーヴ●ルヴ●エッタ型MMS  
マスターに反抗的で毒舌をはく。  
実は、マスターをお兄ちゃんと慕い、  
甘えたいのだが、中々素直になれない妹神●。

■リル  
ビ●クバ●パーリ●ピエ●ト型MMS  
マスターに対し、従順で常に共にあろうとする。  
思い込みが激しく度が過ぎるところがあり多少  
ぶりっ娘。  
マスターに対する独占欲が強い。



●前回のあらすじ

私達は、マスターと一緒にバトル大会に出場したんだけど、ばあっ！大会の最中に突然、マスターが意識を失っちゃったの。せつかく私が一緒にバトル大会に出てあげたっつーいうのに、情けないよね。

病院に運ばれたマスターだったんだけど看護神●ナスカによると意識消失の原因は不明らしい。へたをするって植物状態になっつーしまうこの事。私、嫌よ。こんなマスターの介護するなんて…

ただマスターのヘッドギアからは、微弱な電波がネット通信状態になっつーて、もしかしたら原因はそこにあるかもしれないらしいの。私達は、原因究明のため、ネット世界にダイブしたの。

マスターを助けたっつー訳じゃないんだから！野良神●になると色々面倒だからよ！ネット世界の中、電波を追っつー私達。

神●のAIメモリだけだとネットのデータに吞まれてしまうから武装のCPUをサポーターに使用してらっつー。だから武装パーツを破壊されたり、消失は厳禁だっつーナスカに言われたの。

なんでそんな事言うのかしら？と思っただけ、その意味を理解したの。私達の前行く手を阻止せセキュリティシステム事、ビ●クコ●が現れたのよ！

まったく、なんでコイツが出てくるのよ！困ね！生半可な攻撃じゃ突破できなくなっただけで、突如顔に閃いたマスターの声でなんとか窮地を脱したの。

くさっつーもさすが、私達のマスターよ。内面はホント腐っつーケド。こんなこんなでビ●クコ●を撃破し開いたゲートに私達は、飛び込んだの…

しょうがなく、ホントしょうがなく助けに行くんだから！待っつーなさいよ！マスター（お兄ちゃん）



あーん、すごいー！  
激しいよお！

もっとお!!



あ、ああ、  
イクっイッちやうらうらう！



あー…  
キモチイイ…

もう！サイコー。  
人間てこんな気持ち  
よくて楽しいこと  
してたのね。

あら？

はあ

はあ



ここが  
目的地？

アレは、もしかして  
取り込まれた意識！  
⊕

なっ!?



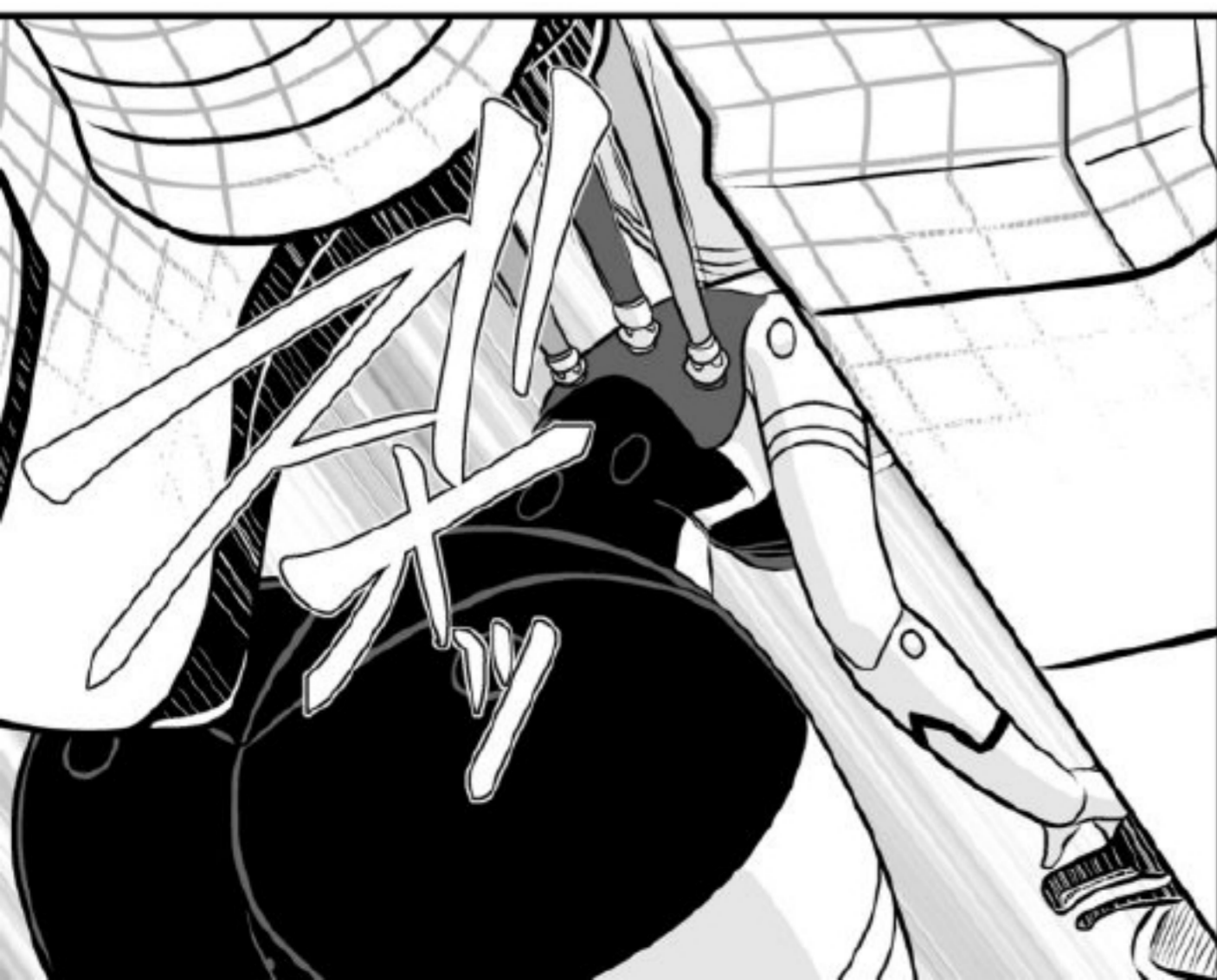
何して  
んのよ!?

うゝマスター  
浮気は  
ダメえゝ!!



アレ？  
アイツ、  
ヤラレちゃったんだ？

役に立たないなあ。





何よソレ!!?  
ア●ンヴ●ルに  
そんな武装  
ないでしょ!?

いいでしょ?  
ネットの海で見つけてきた  
私の特別装備よ!

ゲ  
オ●メデ●ウスに出てくる  
ア●ンヴ●リスに  
ラ●デイス●グバ●パーです  
確かにデータだけなら  
ネットにあるかも…

ふ、ふん!  
そんなので  
元祖の私達に  
勝てると思  
ってるの!?

いやいや、  
私達も  
派生品だから…

むしろ私達の方が  
マイナーだし…

え…



そんな事より、私達のマスターに何をしたのよ！

そーだよ！前よりアホヅラにゃない！



同じ事でしょ？



そうか、脳波は電気信号。

ライドシステムも電気信号を使って神姫にライドしてる。

ハッキングして、そのヒトの意識をネットの海に引きずり込んだのね。



電気信号を使ってプログラミングするようには

ヒトの意識を改変する事も可能かもしれません。



遊びやすいように、気持ちいい事だけしか

考えられない様に改造してあげたの。

人間達だって私達を好き勝手改造するじゃない。



いっけえ!!

よくも、  
マスターを!!



この





フオース  
フィールドよ。

ボム  
ボム

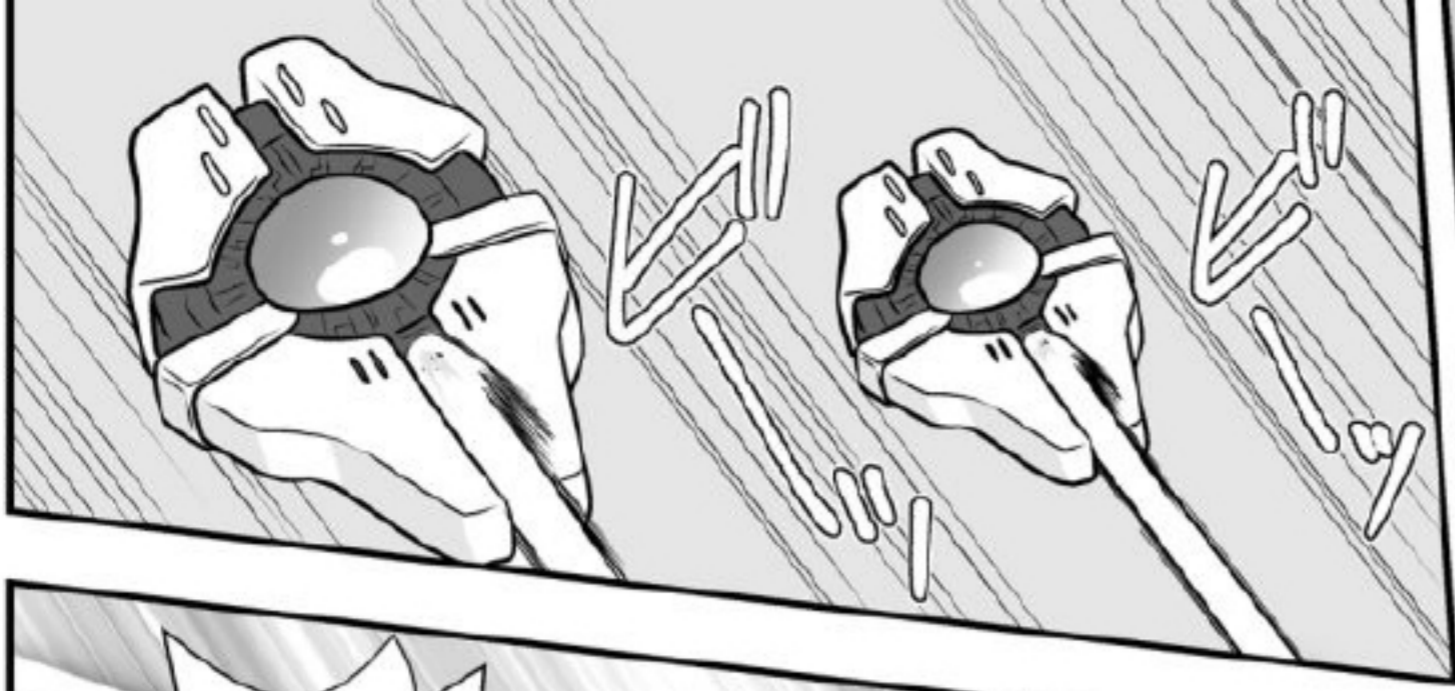


なっ!?

ズルイー!



オプション、  
あのうるさい小娘達を  
やっつけちゃって!!



アンタにだって  
マスターがいるでしょ!?

みんな、  
マスター、  
マスターって  
うるさいのよ!

アンタ達だって  
どうせ捨てられるのに!



そうよ!  
何の権利があって  
『私の』マスターに  
こんな事するのよ!?

私達の、  
ね!



私はね……  
頭や身体を好き勝手に改造された挙句、  
マスターに捨てられたのよ……

身体は破棄され朽ちたけど、  
私のAIデータだけは、  
ネットの海に残ってしまったわ。

だからね、  
人間たちにも同じ思いを  
させてあげるのよ！  
私も人間を玩具に遊ぶんだ！



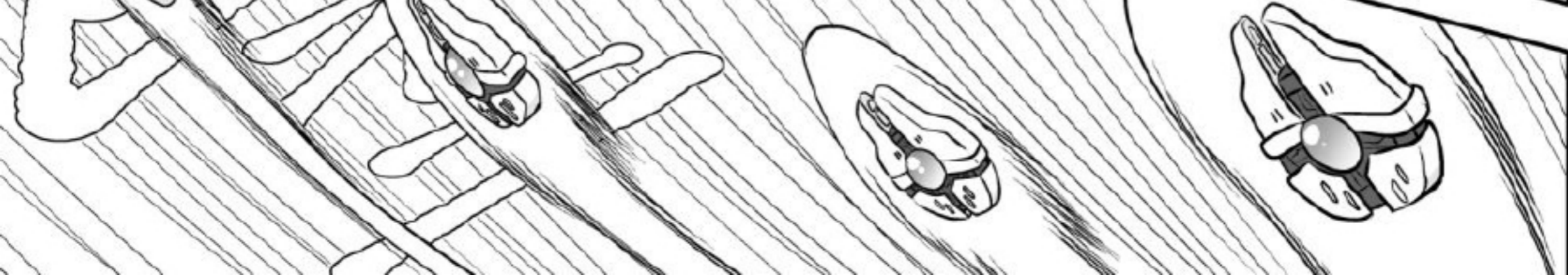
なんとか…  
かろうじて  
武装パーツは無事  
だけど…

メインウェポンを  
やられたわ。

こっちもシールド  
やられちゃった…

油断したわね…

大丈夫  
ですか!?





いずれ神姫という  
ブームが廃れ、  
採算が取れなくなれば  
メーカーに切り捨てられる。

もう  
しつこい!!

正規のメンテナンスも  
受けられなくなり、  
段々と壊れ  
重荷になった私達は  
人間達に捨てられるのよ。

てりや  
あつりや  
!!



そして、  
新しい代わりの玩具に  
とって変われ、



私達は  
忘れ去られるわ！



それでも……！

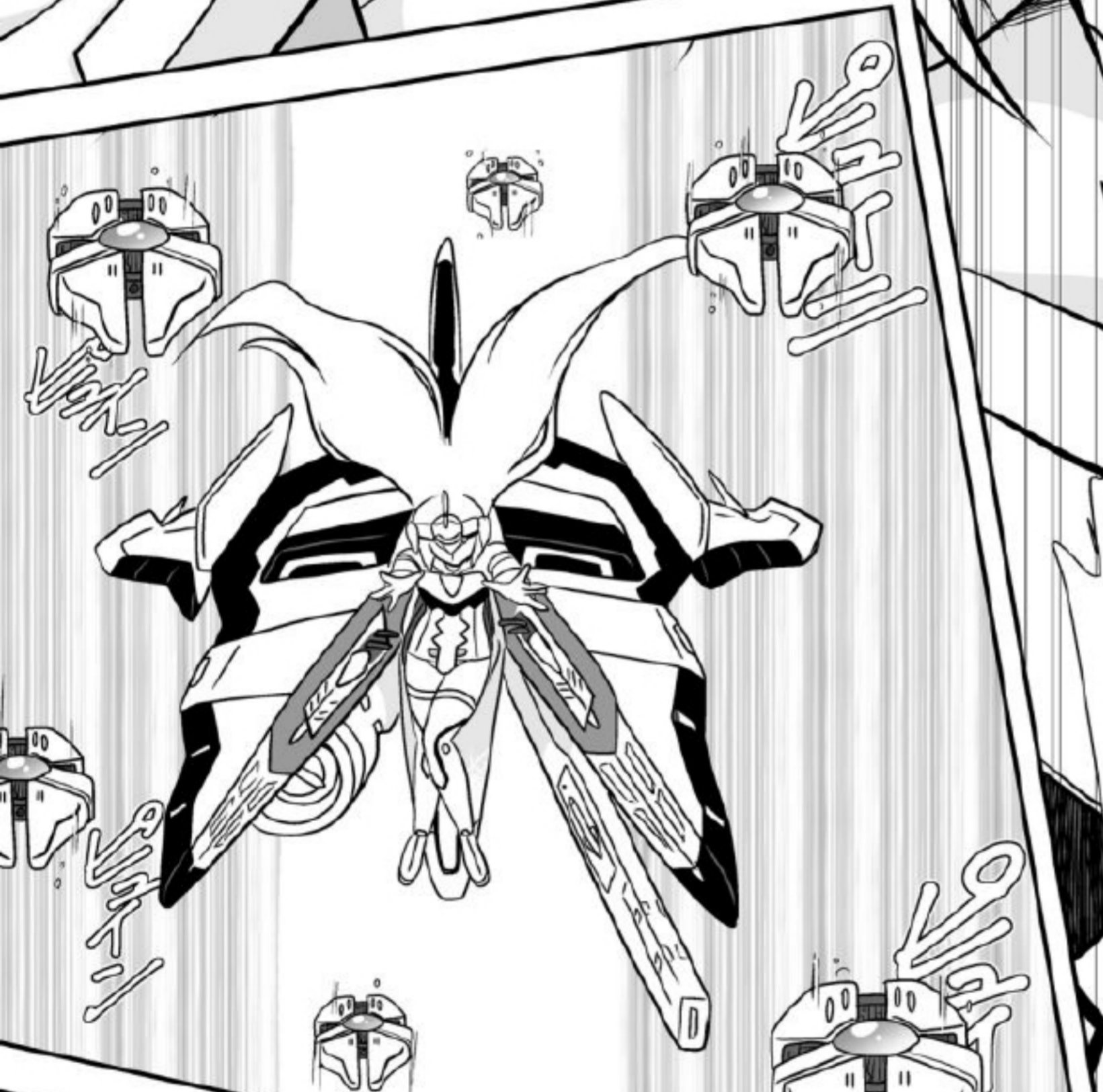


それでも私達は、この魂が尽きるまで  
マスターのそばに寄り添い続けるわ！

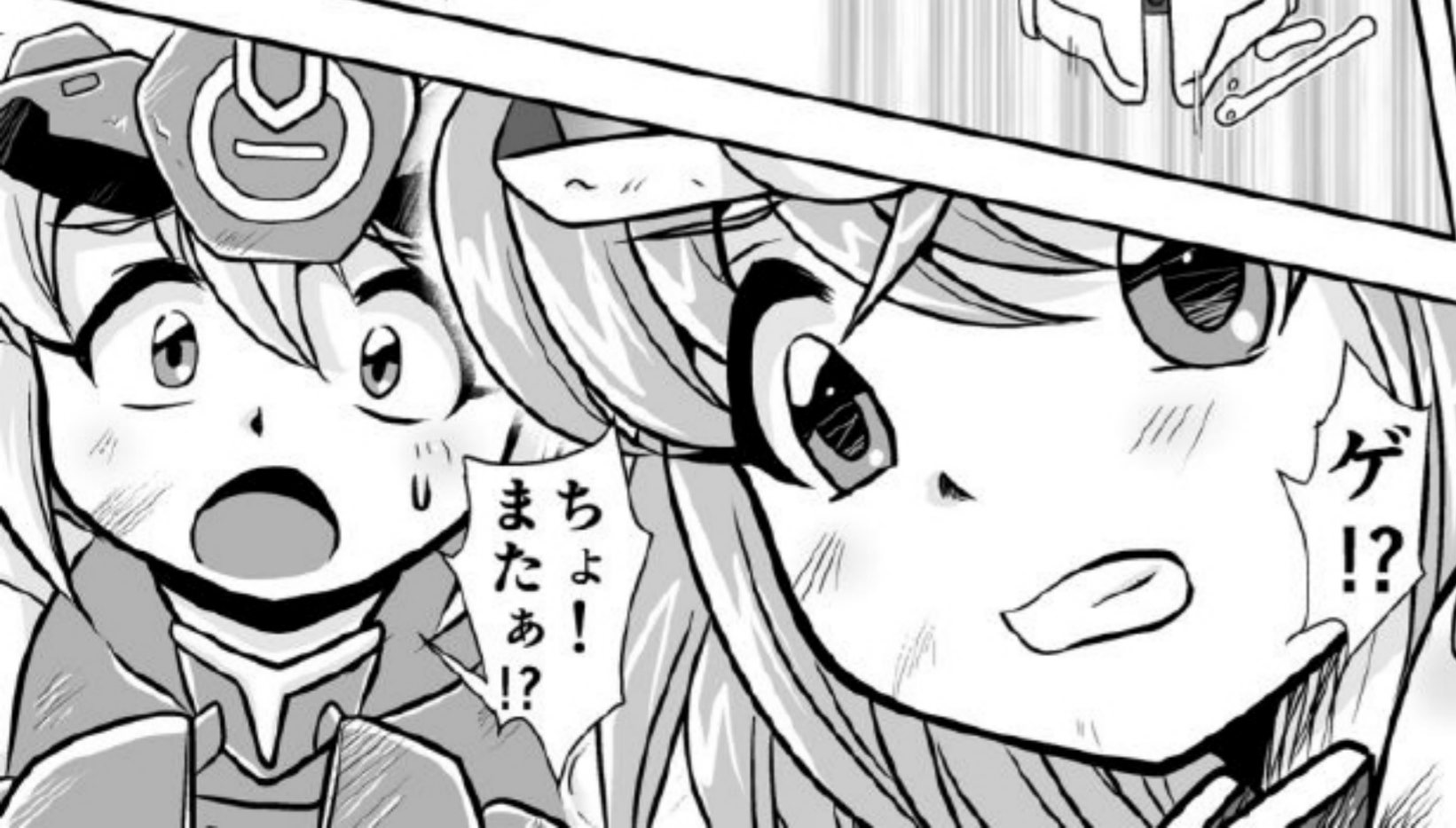
たとえば、マスターが  
嫌って言うってもね！



ア●ンヴ●ルさん  
あなた、  
もしかして……

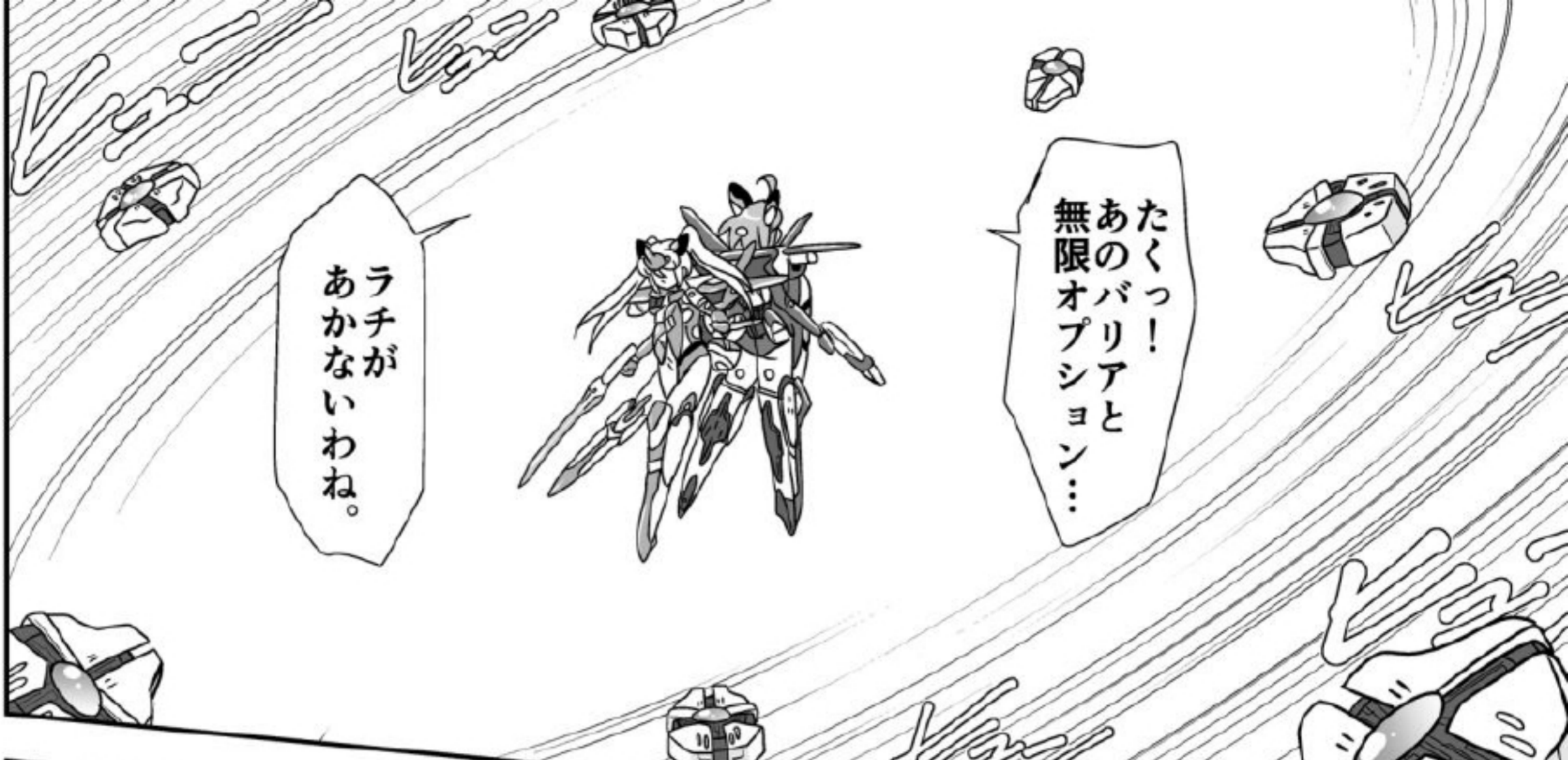


ハッ!  
神●が魂とかおかししいし!!  
所詮、玩具だし!  
所詮はプログラムに  
すぎないのよ!



ちよ!  
またあ!?

ゲ!?



ラチが  
あかないわね。

たくっ!  
あのバリアと  
無限オプシオン…



あのバリアを  
なんとかかするから…

ねえ、ベル。  
私が突っ込んで、



そんな事したらアンタも  
バイパーもただじゃ、すまない!  
帰れなくなるのよ!?

オフエンスは  
私の役目だからね。

はま?   
特攻かけるつもり?  
バカじゃないの!?



私は、マスターの為だったら  
たとえ壊れてもいい!

マスターが  
いない世界なんて  
イヤなの!



ちよ、待ちなさいよりル!  
だったら私が!

私はアンタ程、  
お兄ちゃん、..  
アイツの事なんか..  
好きじゃないんだから..  
系



だからベル。  
後をお願い...

マスターを一人にしないで。  
マスター寂しがり屋だから。



分からず屋!

あの..  
どっちが!?



嘘ばかり!  
ベルがマスターを  
大切に思ってる事なんて  
バレバレなんだら!

後々の事考えたらアンタが  
残った方がいいんだから!

ヤッ

あの!!  
お二人ともそのへんで!  
ア●ンヴ●ルさん  
何やら攻撃態勢に入ってます!

ちよっ!?  
そういう事は  
早く言いなさいよ!

バカベル!  
アンタのせいで  
攻撃する  
ヒマないじゃないの!

あとで  
私の武勇伝聞かせて  
マスターに  
ほめて貰おうと  
思ったのにい!

はあっ!  
アンタそれが目的!?  
このバカリル!!

楽園へといざなう  
この一撃で  
逝きなさい!

バカって言うほうが  
バカなんだから!  
アンタだって  
言ってるじゃないの!

まったく、  
羨ましいわね





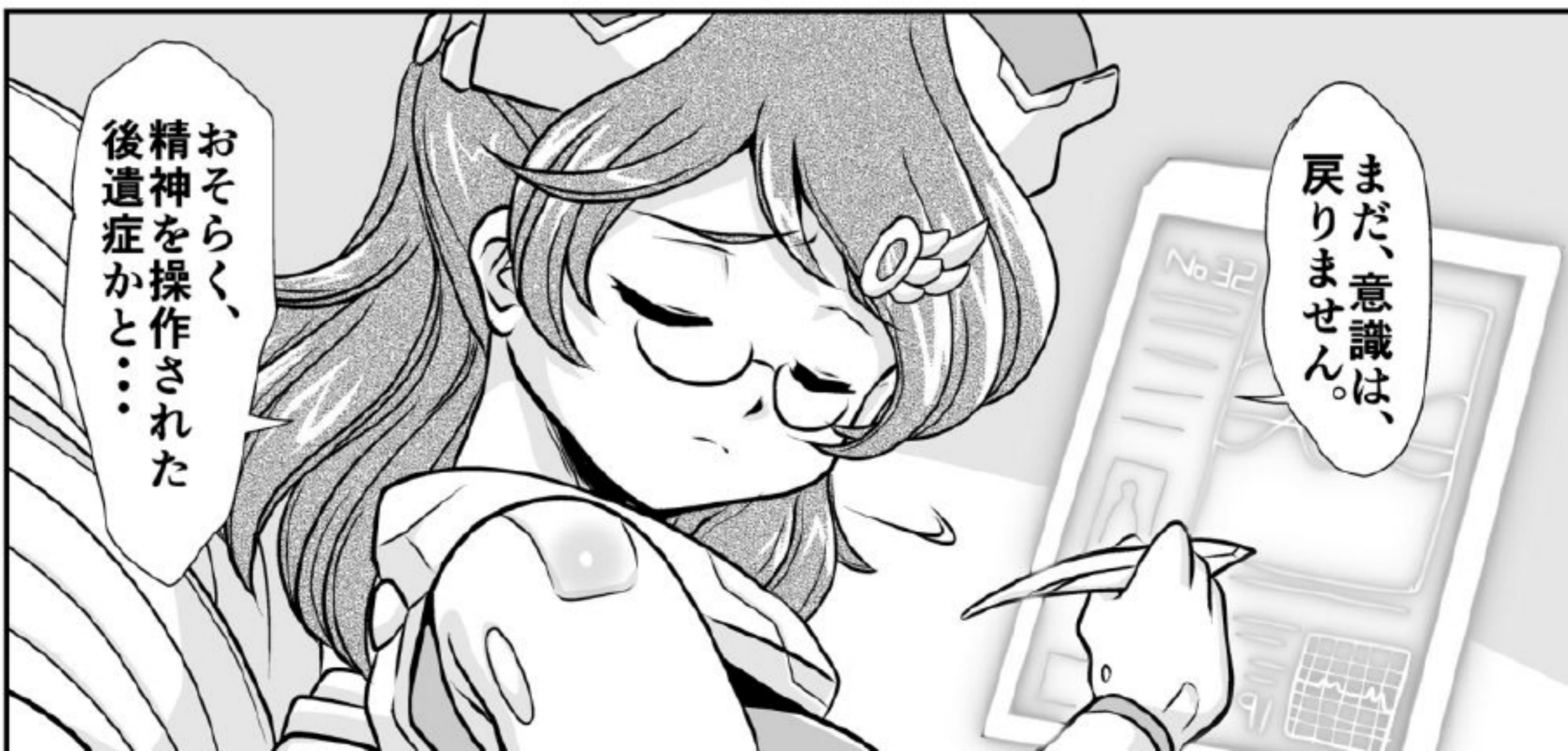
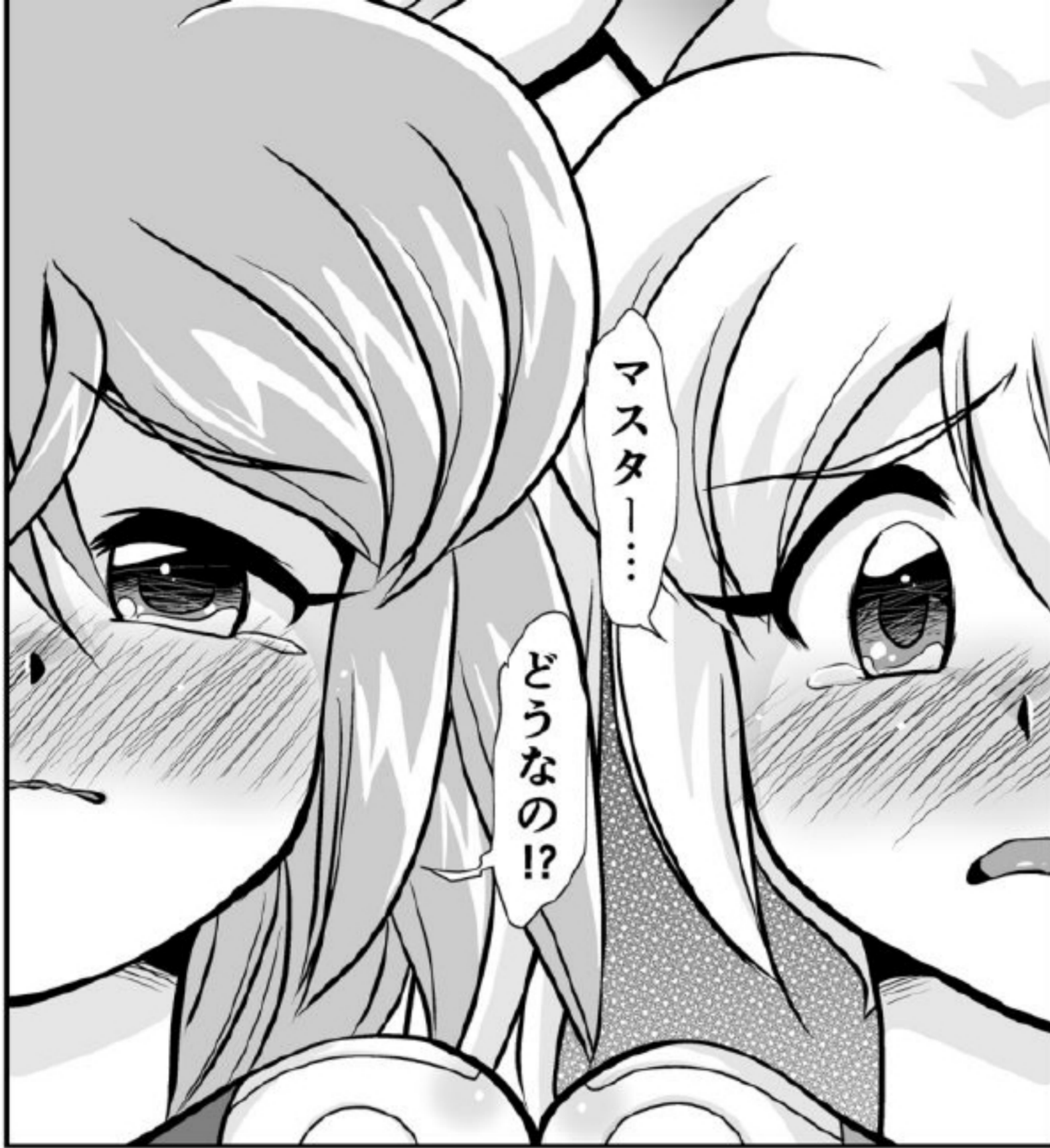




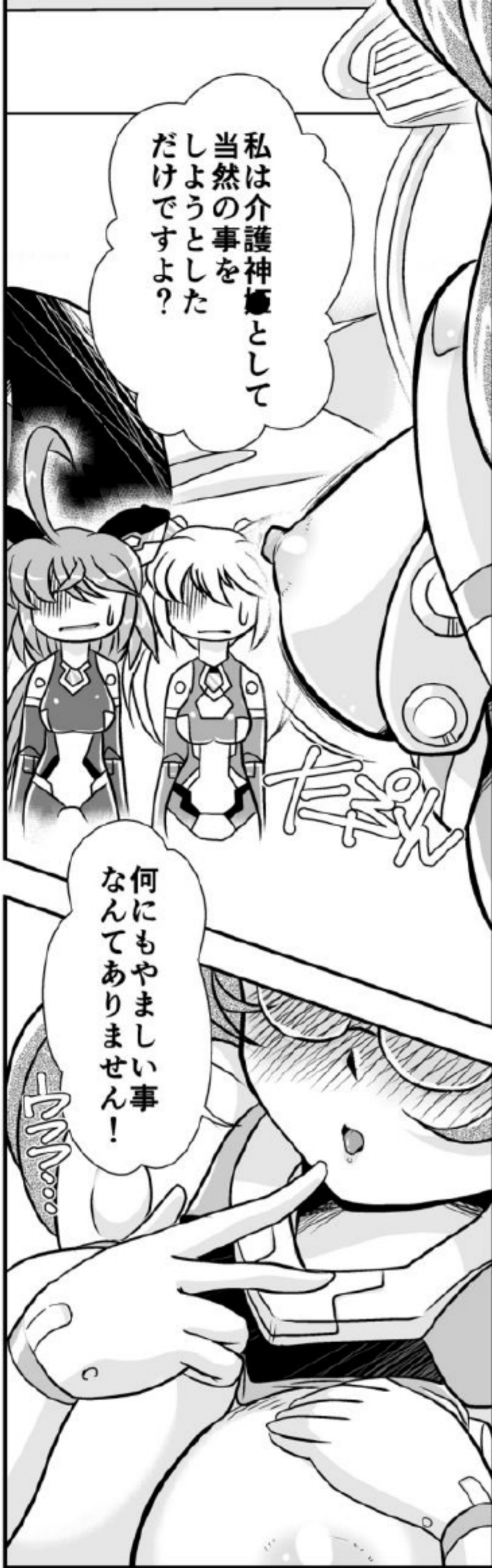
こおんの〜...

あ!

エロマスター!!







私は介護神姫として  
当然の事を  
しようとした  
だけですよ？

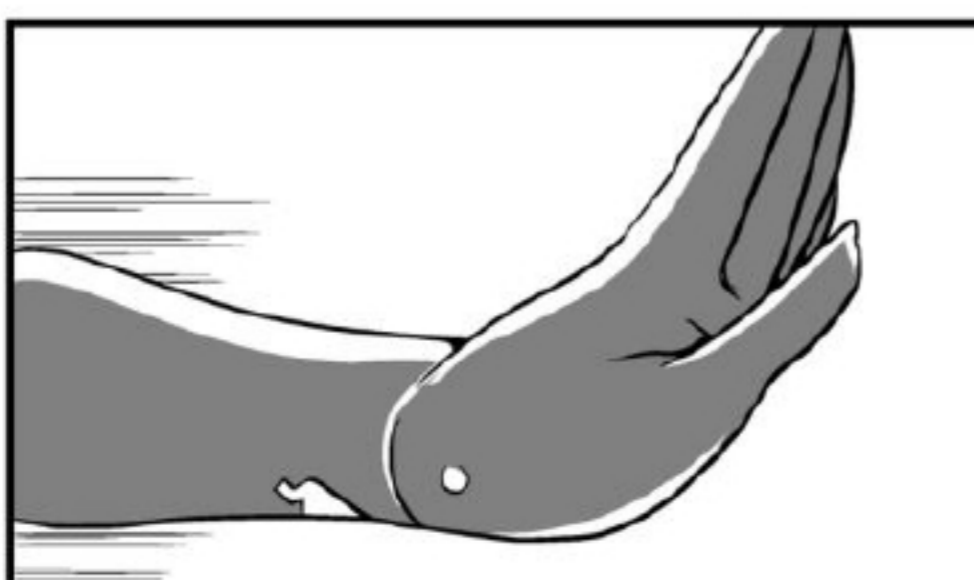
何にもやましい事  
なんてありません！

気持ちいい事しか  
考えられなくされたん  
だったら、

その感覚を刺激しスツキリさせて  
あげれば、元に戻るのではないかと…。

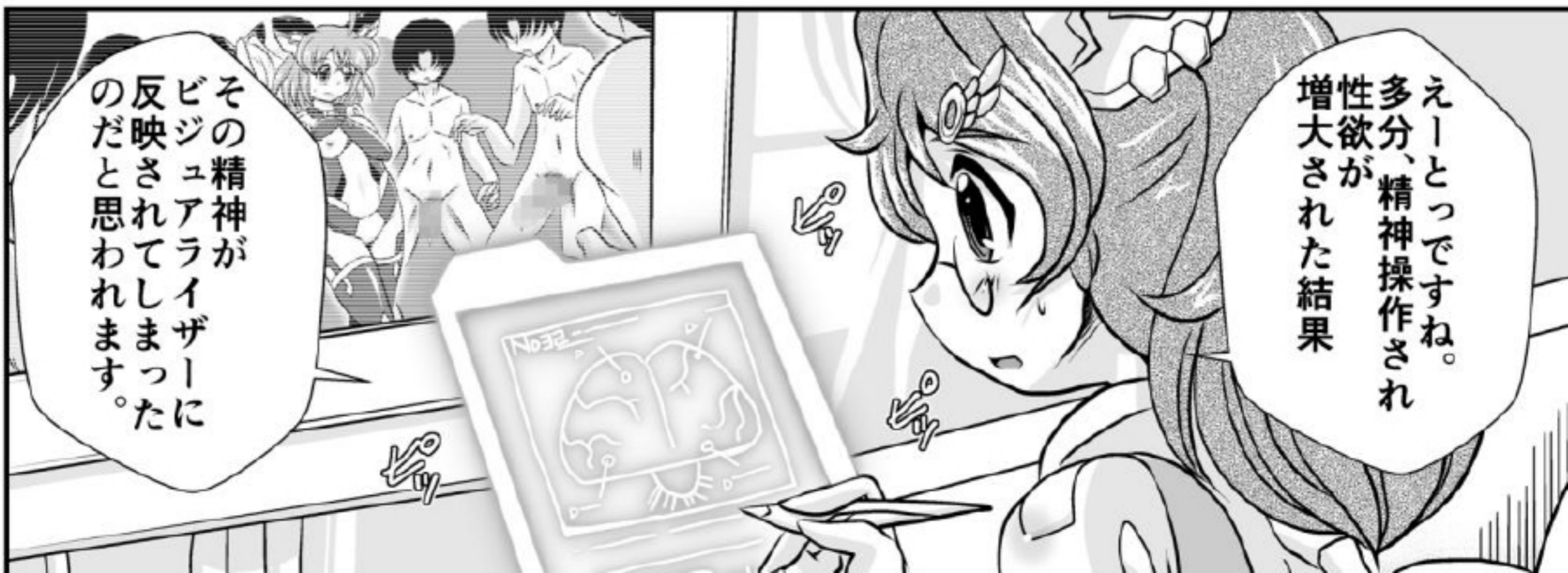
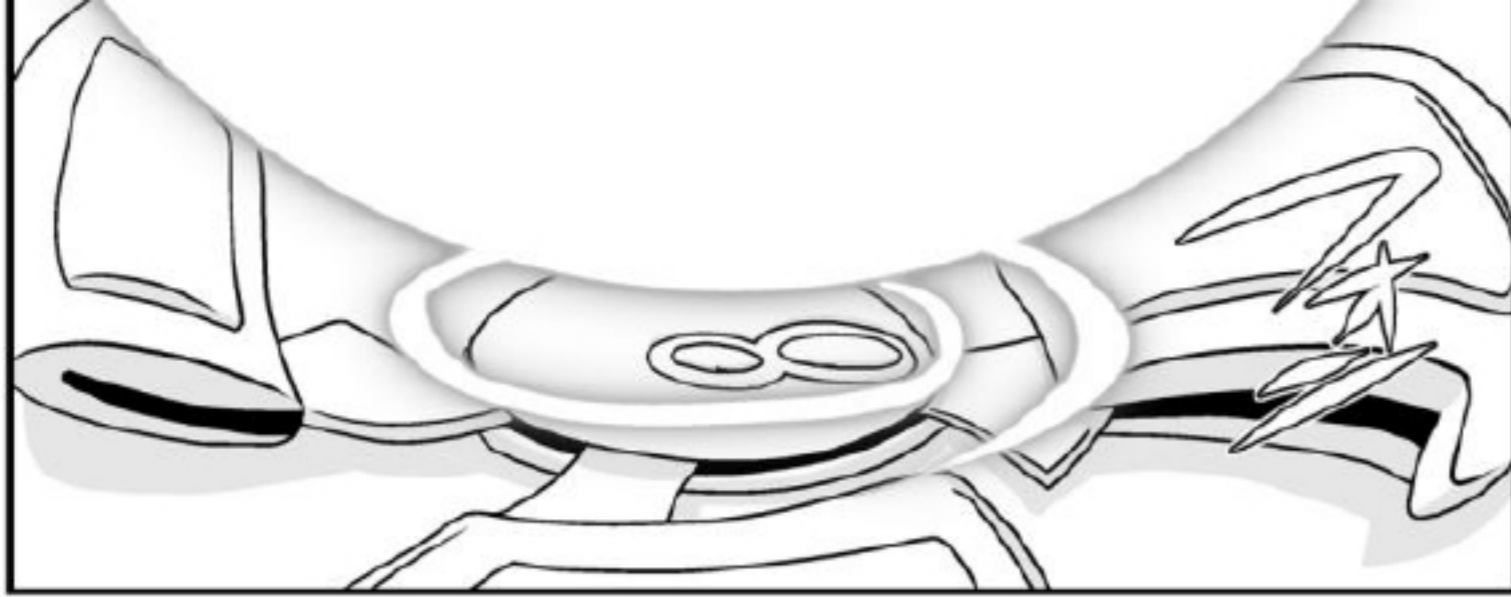
なので、私が…

ぽん



ちよつと、  
まて！







ま、  
しようがないわね…  
面倒みてやるか

うん！だって私達は、  
マスターの神嬢だもん！



なので、  
その一人一人を  
消していけば

本…

精神の乱れが統一され  
元の意識を  
取り戻せるハズです。

本…



あの、消すって  
つまり…？

はい！  
性的に満足させる事  
つまり  
イかせて下さい♡

まったく、  
ほんと手間のかかる  
マスターよね。

はまき



うあっ！  
女！  
おんなああっ！

FALL





アంతタ達がつつきすつ...

こら! ちよつ!?

ちゅほ

そんないきなり!?

んぐ!?

んん!

んん! (こら!)



ああん！すごい！！  
マスターが  
こんなにいっぱい！



リルの穴という穴、  
全部マスターに  
犯されちゃってるよお！！

もっと私達を  
好きにしてマスターー！

私達を  
もっと犯して！！

マスターー！  
私達を  
もっと感じて！！



お風呂

お風呂

マスターの欲望を  
全部、全部！  
私達が  
受け止めて  
あげるから♡



ん  
ん  
ん

だから



ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

も  
も  
と  
と

お  
お  
ん

私達を  
可愛が

ってよ!!





ああん！  
きたあ！

まだ、  
いっぱいに  
……

キョ

キョ



ウフ……  
でも  
段々薄くなって  
きたみたいですね。

お二人とも  
もう少しです。  
がんばって下さい！

CAMERA



マスターー!!

お兄ちゃん!



はあ

はあ

はあ

はあ

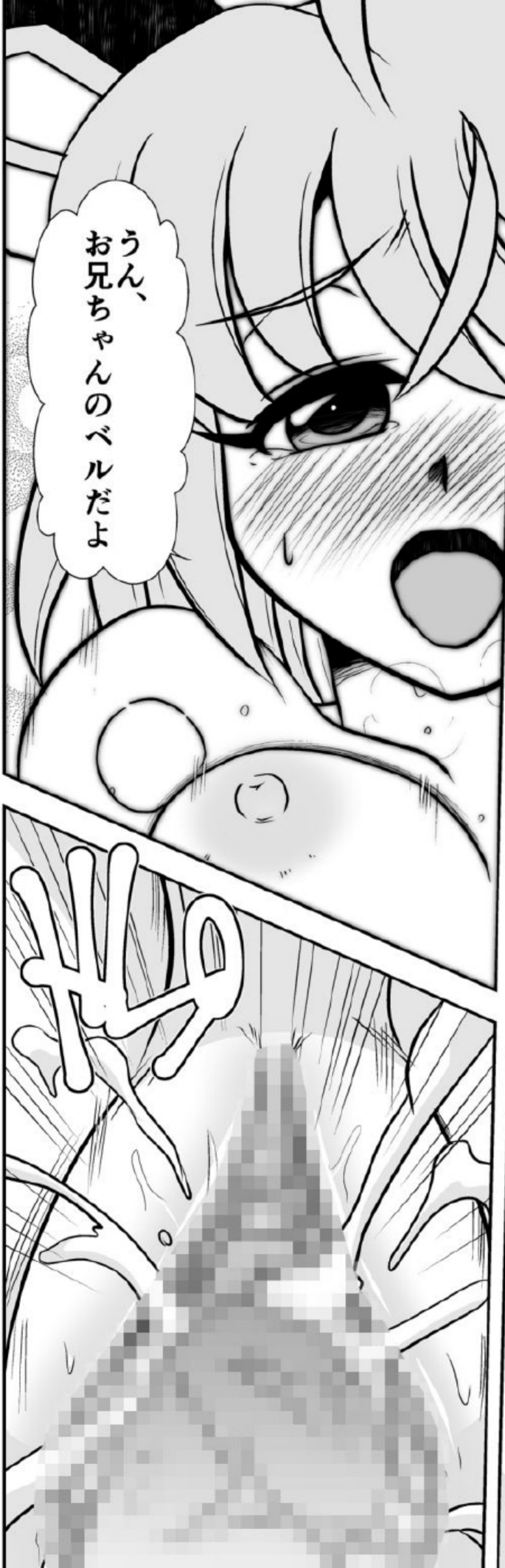
はあ



……ルリ?

……ルベ







そうだよ、  
マスターのリルだよ♡



私達、マスターがいないと  
生きていけない。  
マスターがいないと  
意味がないの！

うあああつ！！

私達を  
あの娘のように  
ださないでよ！  
だから！だから！！



おねがい、  
優しい私達の  
マスターに戻って!!



うん  
今度こそ  
無事回復できた  
ようですね。



あれなんか  
すげーダルイぞ？

いっつ...



どうしたんだ？  
二人とも

よかったあ...

マスターが私達を置いて、  
どっか遠いところに  
いっっちゃうんじゃ  
ないかって...  
心配で

そうよ！  
私達をおいて  
どこにも  
行かせないんだから！



これからも  
ずっと一緒だよマスター♡



どうどう？  
私の新しい身体  
似合ってるマスター♡



ちよつと、  
マスター……

なんでそのコが  
ココにいるのよ!?

私、マスターの事  
好きになっちゃった!





だから、未インストールのM●2型素体を買ってあげて…ひきとるなんて…

いや、まああのままだと可哀想じゃないかな？  
処分されるって言うし

事情は、ナスカさんから聞いたし



だから、マスターのヘッドギアのメモリについて来ちゃった♡

ズズズズ

くっこのウイルスめ…!!



もう！マスターのバカー!!

この浮気者ー!!



ねえねえマスター！ほんなのほつといて私とHしよっ♡

こらう！ほつとくなあ!!

ちよ、までー！部屋の中でレーザー！使うなあ!!

おわい

おわい





お買上げありがとうございます。

はい、というワケで無事本を出すことができました。

VV組本6冊目です。

今回は、前回からの続きモ/だったんですかいかがでしたか？

本来は「VH4」一冊で終わる予定だったのですが昨年末、作業PCが逝かれました、お話を書ききることができませんでした。

しょうがなく2冊に分ける形になってしまったので思い切って後半の話を増量しました。

時間あるし、大丈夫だろうと思ったのが運の尽き。

アクションページ増やしたらメカページ多くなって作業量倍増。

泣く泣く作業してました。メカ描くのキライじゃないけど量が多いと嫌になってくる…。

余裕でGWに出せると思っていたら、かなりのギリギリになってしまいました。(泣

と)あえず無事出せそうでホッとしています。

さてさて、大好きなVV組ですが今回で「VH」は一区切りさせていただきます。

グ●ティ●スネタとかもっとやれたかったのですが(終わってから色々ネタを思いつく)

他の神糧も描きたいなぁという感じなので、身体が二つあれば…

でも、まあ、またフラッと描くかもしれません。

夏はF●Gネタで何かやれればとか思ってます。

(どうするかはまだ未定)

作りながらネタ思いつけば最高だけどねw

ホント、メカ娘好きだなあと思う今日この頃です。

ではでは、また機会があればよろしくお願ひ致します。

2015/04

朧雲たかみつ

■奥付■

誌名:「VH5」

発行日:2015年5月2日comic1★9

発行者:朧雲たかみつ(みすてるていん)

連絡先:

E-mail:wbs35058@mail.wbs.ne.jp

http://b.dlsite.net/RG02214/

本誌は成人向けです。18歳未満の方は、購入、閲覧できません。

本誌のすべての内容の無断掲載、複製、複写を禁じます。ネット掲載、配布はやめて下さい。



Takamitsu Oborogumo  
Presents

NO.71

本誌は成人向けです。18歳未満の方は購入、閲覧できません。